

USB メモリの取り扱いについて Ubuntu18.04 版

2023年8月8日版



USB メモリを使用したレセ電ファイルの取り扱い

■ ORCA 端末にて USB メモリへレセプト電子ファイルを保存

1. クライアント保存

USB メモリへ保存する前に、国保・社保のレセ電ファイルをクライアント保存します。

社保の保存先フォルダ ⇒ /home/orcauser/online/rese/**shaho**/YYYY/MM

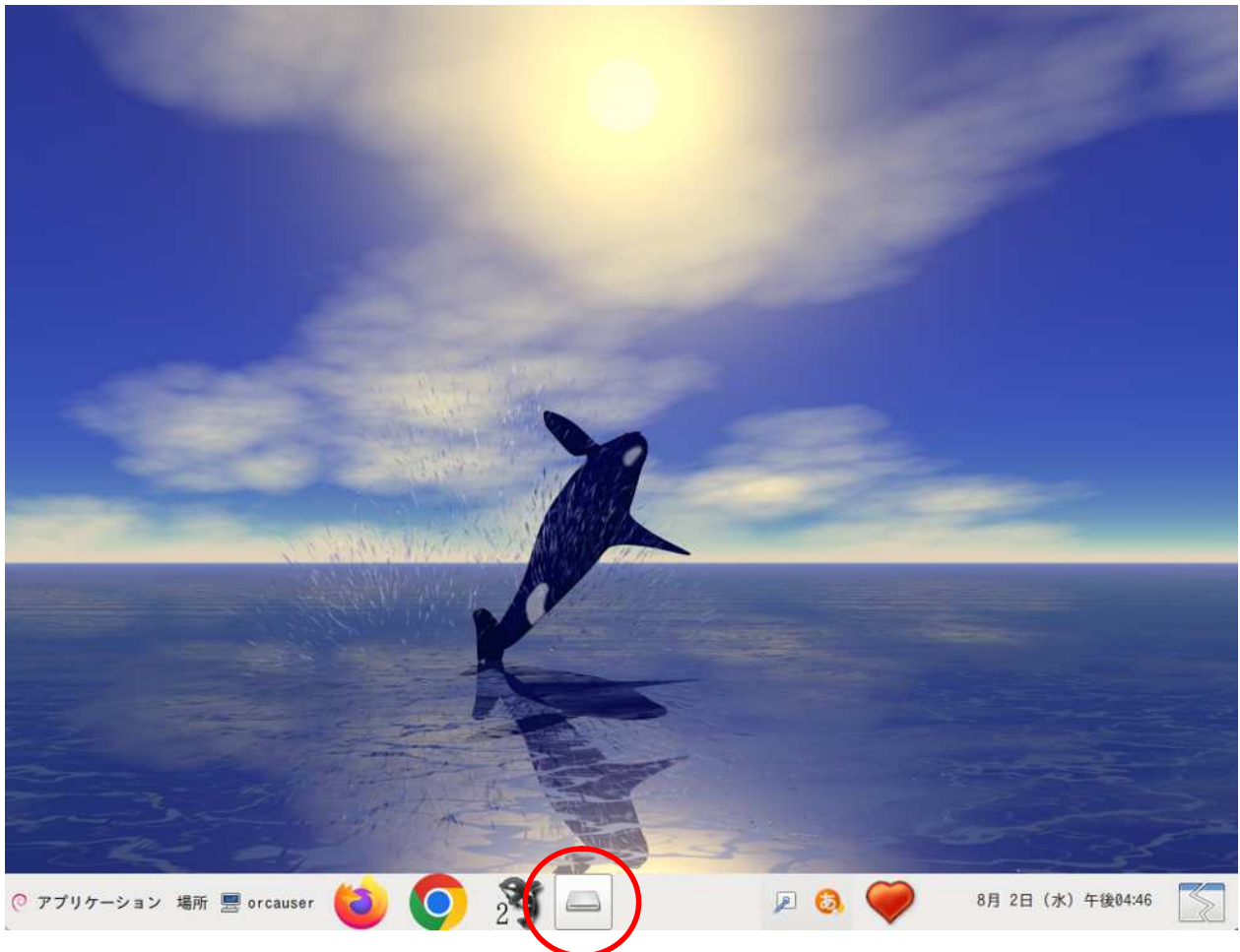
国保の保存先フォルダ ⇒ /home/orcauser/online/rese/**kokuho**/YYYY/MM

※ **YYYY** は年、**MM** は月を表しています。

2. USB メモリへの保存手順

(1) USB メモリのマウントを行います

- ①クライアント保存した ORCA 端末に USB メモリを差し込みます。
パネル上に USB メモリのアイコンが表示されます。



②マウスカーソルを表示されたアイコン上に移動すると、以下のように表示されます。



※お使いになる USB メモリによって、表示されるサイズは異なります。

③アイコン上で左クリックするとメニューが表示されます。
メニューの中から「Mount 32 GB ボリューム」を選択します。
※USB の種類により表示が異なる場合があります。

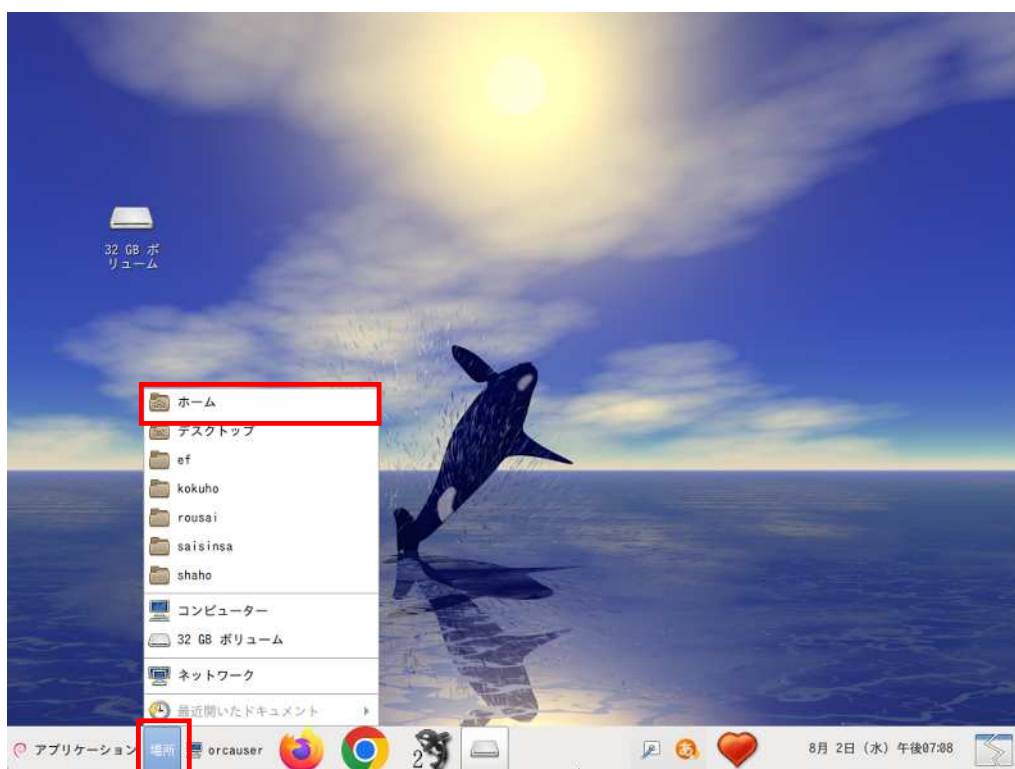


④USB メモリがマウントされると、デスクトップ上に USB メモリのアイコンが表示されます。

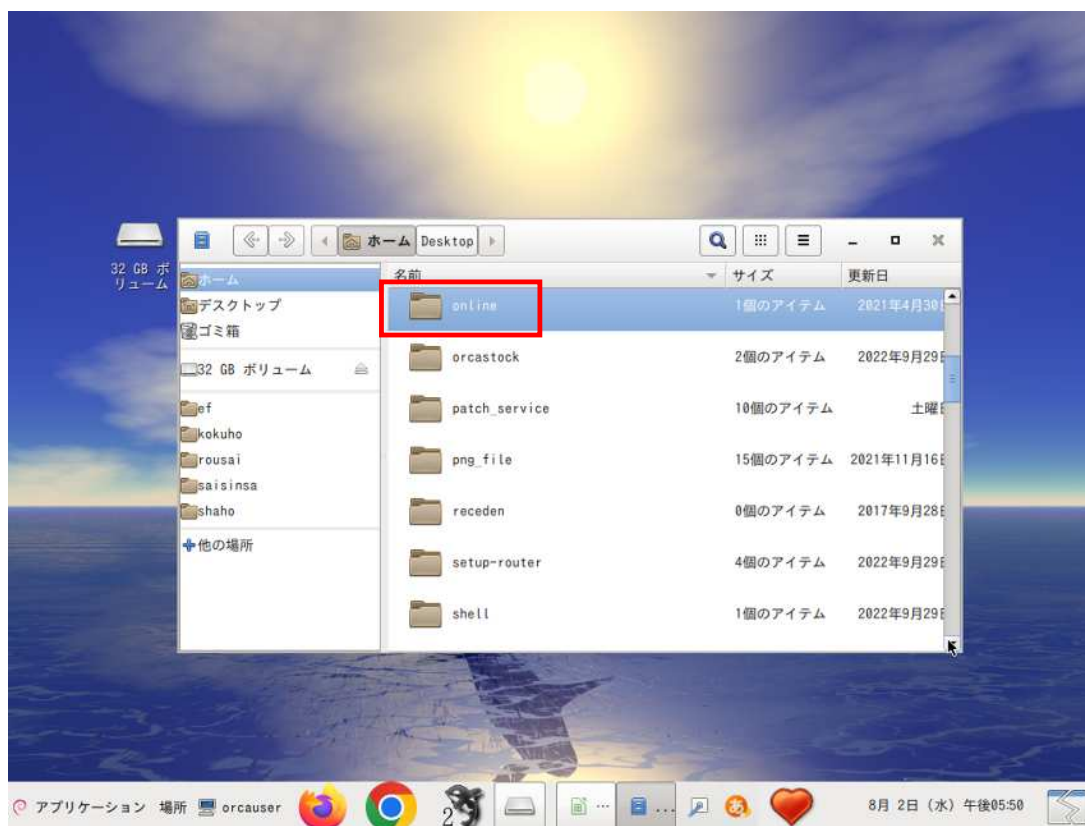


(2) クライアント保存したレセ電ファイルのコピーを行います

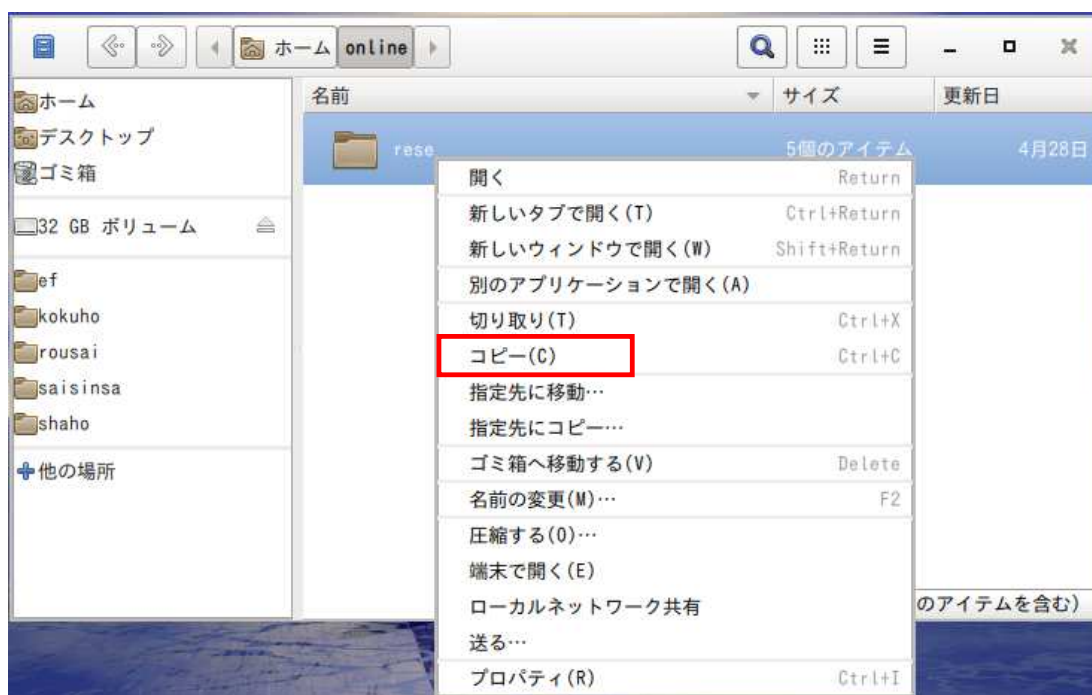
①画面下部のパネルの「場所」を左クリックするとメニューが表示されます。
メニューの中から「ホームフォルダー」を選択します。



- ②「ホームフォルダー」のファイルブラウザが表示されます。
名前欄の中から「online」をダブルクリックします。



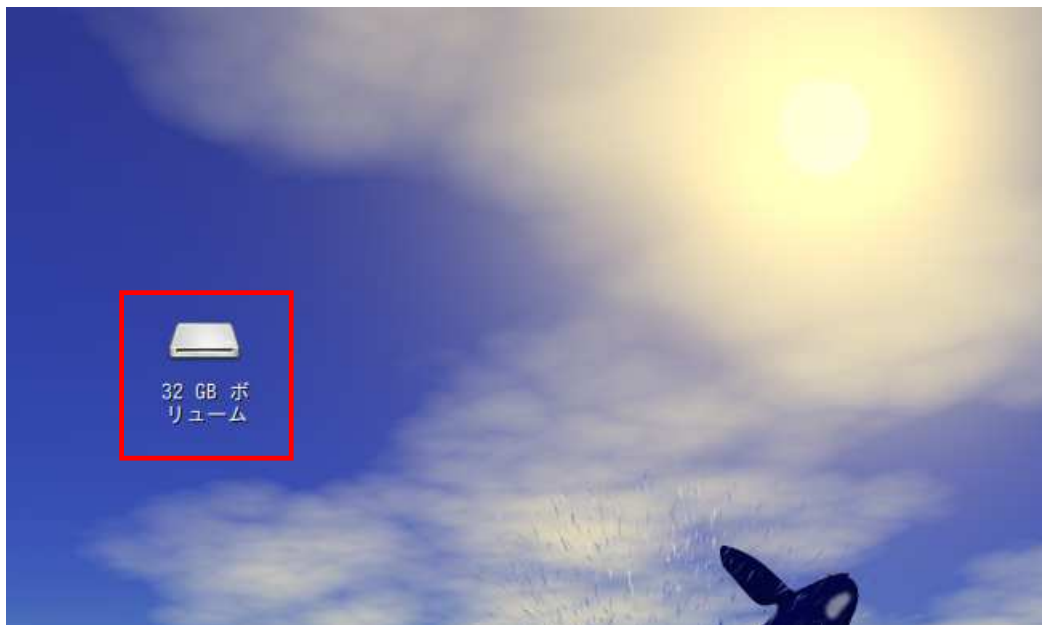
- ③「rese」のフォルダが表示されます。
「rese」のフォルダ上で右クリックし、表示されたメニューの中から「コピー(C)」を選択します。



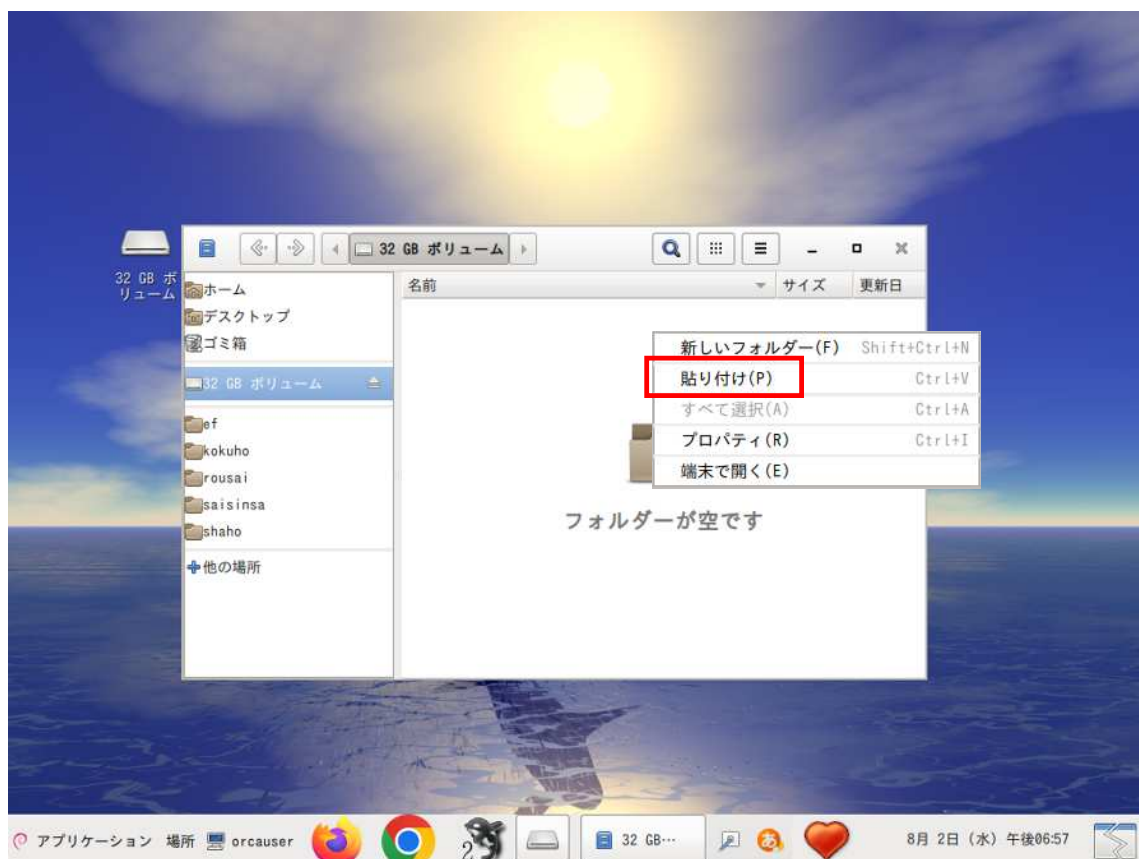
- ④ファイルブラウザを右上の「×」で閉じます。

(3) コピーしたレセ電ファイルを USB メモリに格納します

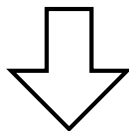
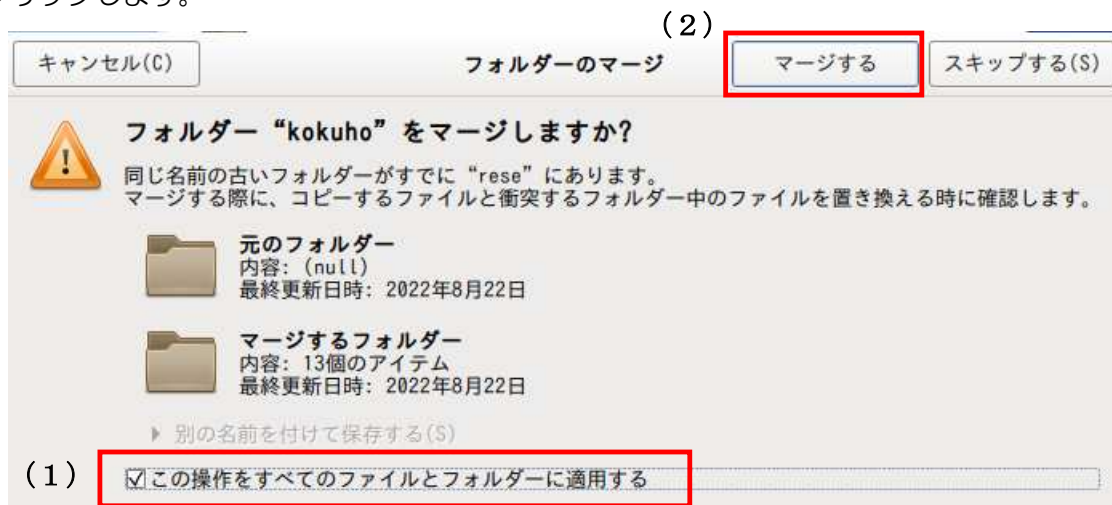
①デスクトップ上のUSBメモリのアイコンをダブルクリックします。



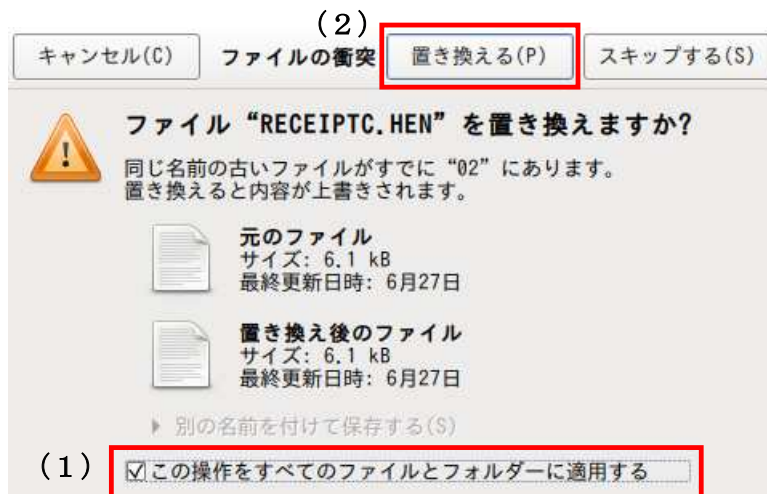
②USBメモリのファイルブラウザが表示されます。
ファイルブラウザの何もないところで右クリックするとメニューが表示されます。
メニューの中から「貼り付け (P)」を選択します。



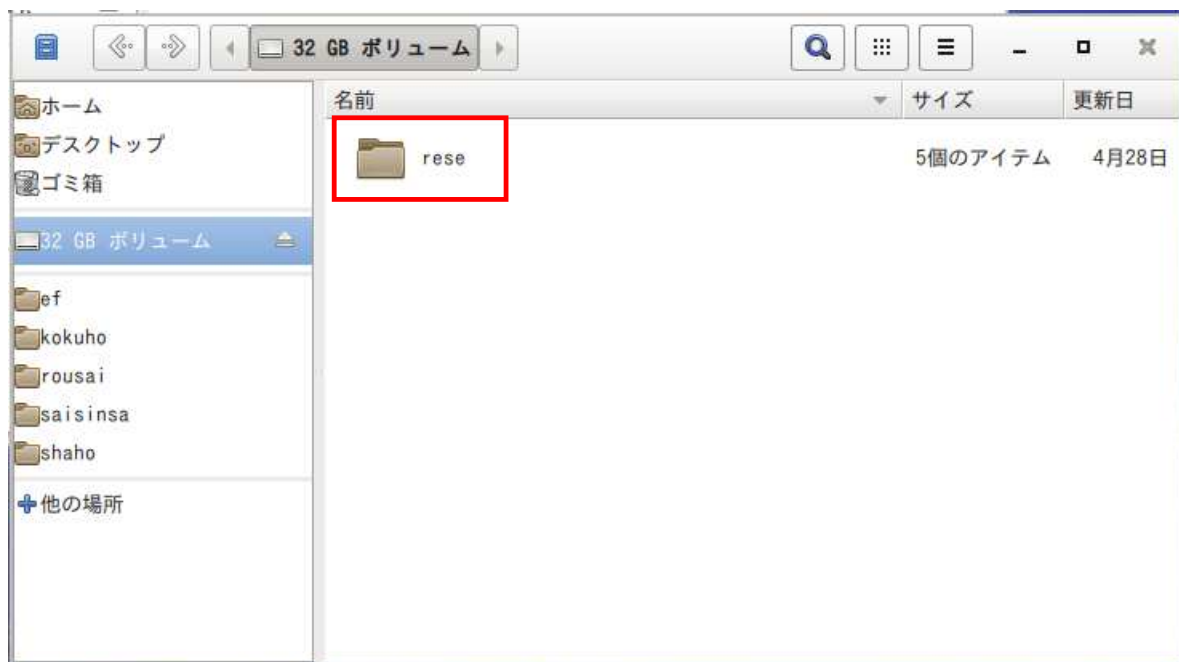
※フォルダ名の同じデータを上書きする場合に、フォルダのマージ確認画面が表示されます。
「このアクションをすべてのファイルに適用する」にチェックを入れ、「マージする」を左クリックします。



次に、ファイルの置き換え確認画面が表示されます。
「このアクションをすべてのファイルに適用する」にチェックを入れ、「置き換える」を左クリックします。



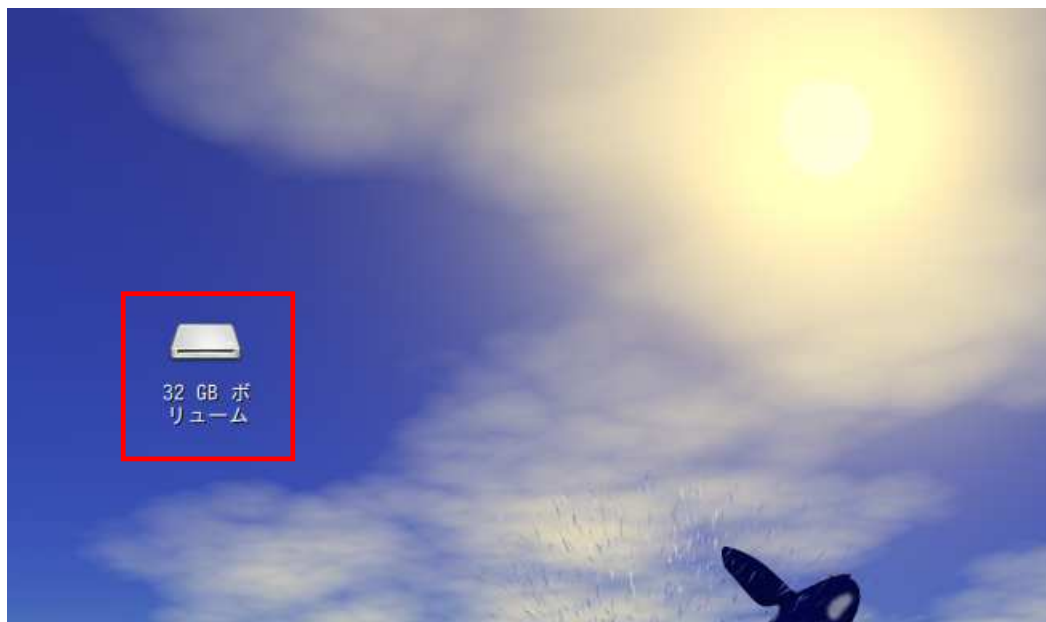
③「rese」のフォルダが貼り付けられたことを確認します。



④ファイルブラウザを右上の「×」で閉じます。

(4) USB メモリの内容を確認します

①デスクトップに表示されている USB メモリのアイコンをダブルクリックします。



②[rese/shaho(または kokuho)/YYYY/MM] (YYYY=「年」 MM=「月」) の順にフォルダを選択し、「RECEIPTC.UKE」のレセ電ファイルがあることを確認します。

③確認後、ファイルブラウザを右上の「×」で閉じます。

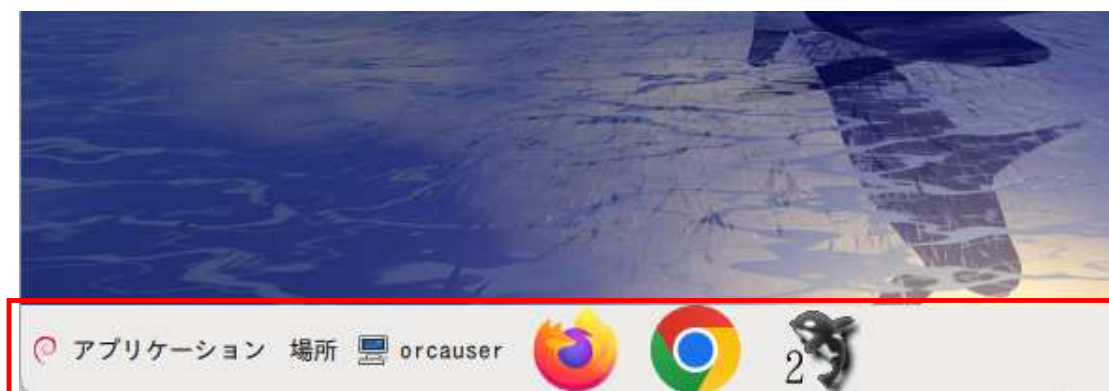
(5) USB メモリを取りはずします

- ①パネル上のUSBメモリのアイコン上で左クリックするとメニューが表示されます。
「Eject 32GB ボリューム」を選択します。

※USBの種類により表示が異なる場合があります。



- ②マウントが解除され、パネル上からUSBメモリのアイコンが消えますので、USBメモリをORCA端末から抜いてください。



※ 注意事項

レセプト電子ファイルは個人情報のため、USBメモリの取り扱いにはご注意ください。